

# 県立大生3人市奨励賞 総社

## 優れた研究や地域活動貢献 総社市奨励賞表彰式



総社市奨励賞を贈られた(左から) 宮瀬さん、原田さん、土田さん

総社市は16日、優れた研究や地域活動に貢献した研究成果を残したり、地域活動に貢献したりした県立大4年生3

人に市奨励賞を贈った。

受賞したのは、保健福祉学部の宮瀬星織さん(22)、情報工学部の原田脩平さん(24)、デザイン学部の土田ひかりさん(22)。

宮瀬さんは市内の各種イベントでボランティアとして活躍したほか、高齢者や障害者らとの交流など地域活動に積極的に取り組んだ。原田さんは高度道路交通システム(ITS)

S)につながる車両同士の無線通信技術を研究、春からは同大大学院に進学し勉強を続ける。土田さんは高梁川河川敷の親水空間・そ

うじや水辺の楽校の活用策を探り、自然環境を生かした学習イベントを企画した。

市役所で表彰式があり、片岡聡一市長が3人に表彰状を手渡した。3人は「大学時代の経験を大きな財産として今後に生かし、地域に貢献したい」と述べた。

市奨励賞は、学生の学習意欲を高め、総社市への愛着を深めてもらうこと1999年制定。受賞者は今回を含め65人。(古川和宏)